

五

條

市

大

水

害

の

記

録

平成23年台風12号
～紀伊半島大水害～

発刊にあたり

平成23年9月に襲来した台風12号に伴う記録的な豪雨により、被災したみなさまにあらためて心からお見舞い申し上げます。

このたびの災害により、大塔町では7名の方が尊い命を失うとともに、4名の方の安否が未確認となっています。また、大規模な山腹崩壊や各所で発生した路肩決壊などによりライフラインが寸断され、集落が孤立するなどの大きな影響がでました。

災害発生当初より、国や県をはじめ、自衛隊、警察、消防団等多くのみなさまから捜索活動などに献身的な御支援を賜りましたことを、喪心より感謝を申し上げます。

未だに悲しみは癒えませんが、私たちは自らのふるさと復興に立ち上がらなければなりません。

市では、平成24年3月に「五條市大塔町災害復旧・復興計画」を策定し、被災されたみなさまと大塔町にお住いのみなさまが、一日も早くこれまでのおだやかな生活が取り戻せるよう、関係機関と連携のもと復旧・復興のまちづくりに鋭意取り組んでいるところです。

このたび、再びこのような災害が発生しないよう、また災害により大きな被害を受けることのないよう、この未曾有の大災害の記録と多くの経験を後世に伝えることが私たちの使命であり、災害の記録誌としてまとめさせていただきました。

復旧・復興は、決してたやすいものではありませんが、「がんばろう五條市」、そして「がんばろう大塔」を合言葉に、市民のみなさまと一丸となって希望に輝くふるさとづくりに全力で取り組んでまいります。

五條市長

太田好紀

大塔町清水・宇井地区 平成23年9月16日14時14分

台風12号の主な被害と対応のなごり

【平成 23 年】

9月1日

15時48分

五條市南部に大雨警報発令

9月2日

12時33分

五條市北部に大雨警報発令

20時35分

五條市災害対策本部設置

9月3日

21時10分

川原樋川、清水・赤谷地区から土砂氾濫による救助要請（分署・支所職員が現地へ）

22時25分

赤谷・清水地区の土砂氾濫情報入手による避難指示実施

9月4日

0時47分

「ふれあい交流館」に37世帯44名避難

2時00分

五條市役所大塔支所へ6世帯11名避難

6時45分

辻堂地区で土砂氾濫確認

7時07分

清水地区の斜面崩壊による対岸宇井地区の被害発生

7時20分

宇井地区の民家流出

7時35分

奈良県知事へ自衛隊の災害派遣要請

10時30分

自衛隊部隊が災害派遣部隊として五條市役所大塔支所へ到着

10時55分

市長をはじめ市の幹部等大塔支所に到着
4日時点で、死者1名、安否未確認者10名、負傷者2名

9月5日

7時00分

捜索活動開始

9月16日

17時00分

災害対策基本法第63条により「警戒区域」の設定（赤谷地区他）・立ち入り制限

【平成 24 年】

2月8日

8時30分

災害対策基本法第63条による「警戒区域」の設定解除（赤谷地区）

12月現在

災害対策本部体制を継続し、安否未確認者の捜索を続行

多発した 深層崩壊



1 清水地区で発生した深層崩壊により、対岸の宇井地区で大きな被害が発生しました。崩壊土砂は一時、熊野川(十津川)を閉塞し、決壊しました。



3 辻堂地区では、隣り合う柳谷・鍛冶屋谷で大規模な崩壊が発生しました。鍛冶屋谷の崩壊土砂は土石流化し、下流の人家・道路に被害を与え、一時、熊野川(十津川)を閉塞しました。



2 赤谷地区で発生した深層崩壊により、下流約1km地点の赤谷キャンプ場が被害を受けました。崩壊土砂は赤谷を閉塞し、湛水池が形成されました。



4 川原樋川沿いの赤谷・清水地区では、明治十津川大水害時の崩壊地側部が拡大崩壊しました。

集落を襲った大きな被害



宇井地区

災害後の宇井地区。

対岸の崩壊土砂と津波のように押し出された河川の水が、河床から40mの高さにある人家まで押し寄せました。



河道閉塞決壊による河川の氾濫



河道閉塞の決壊氾濫により下流側の人家や道路が流失



つじどう
辻堂地区

土石流による大量の土砂によって、建物の流失・埋没、国道168号の寸断が発生しました。

災害前の辻堂集落



平成23年5月



平成23年9月5日

鍛冶屋谷からの土石流により埋没したデイサービスセンター大塔



平成23年9月8日



平成23年9月8日



平成23年9月5日 14時24分

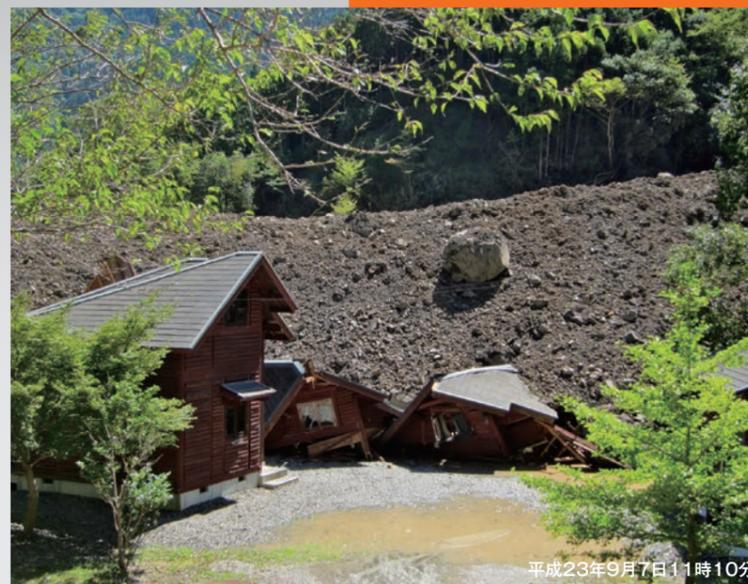
あかだに
赤谷地区

押し寄せた崩壊土砂により、赤谷キャンプ場は壊滅的な被害を受けました。

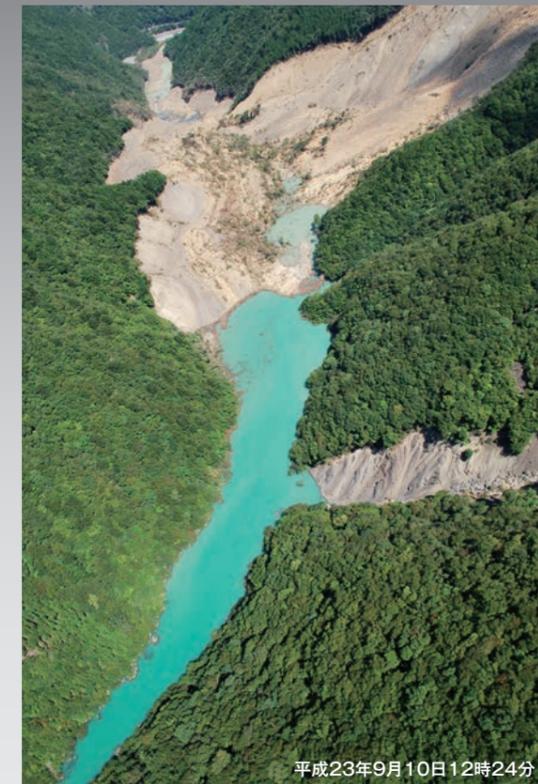
災害前の赤谷キャンプ場



平成17年7月



平成23年9月7日 11時10分



平成23年9月10日 12時24分

河道閉塞によって形成された湛水池

赤谷・清水地区では崩壊により川原樋川が閉塞・決壊し氾濫被害が発生しました。



平成23年9月5日 10時43分

とじきみ
閉君地区

流出土砂により寸断した国道168号



平成23年9月4日 13時50分

どうひら
堂平地区

地すべりにより寸断した市道川西線



平成23年9月5日 15時16分

五條市



赤谷地区に発生した「河道閉塞」に関して行われる警戒区域設定協議 平成23年9月16日



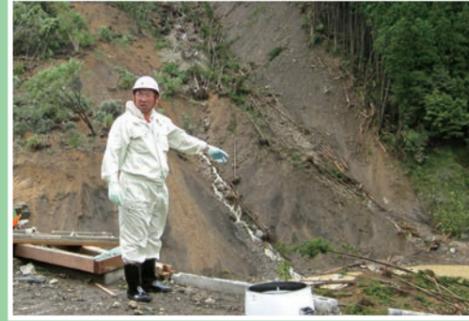
問い合わせ等の電話対応を行う災害対策本部職員 平成23年9月4日



市民に支援物資を届ける市職員 平成23年9月10日



「警戒区域」を示す看板が設置された宇井の国道168号 平成23年9月16日



大きな被害を受けた宇井地区の現場を視察する市長 平成23年9月5日

消防・警察



宇井地区での搜索活動 平成23年9月5日



風屋ダムでの水上搜索 平成23年10月18日



宇井地区での搜索活動 平成23年9月13日



宇井地区での搜索活動 平成23年9月10日

消防による安否未確認者の搜索活動は、平成23年9月2日から10月30日までの59日間、五條市消防本部延べ1,154名、五條市消防広域相互応援協定に基づく奈良県下11消防本部から延べ423人の応援を受けました。
奈良県警察本部からは他府県からの応援を含め延べ3,430名が平成23年9月4日から11月30日までの88日間、警戒活動や安否未確認者の搜索等を行いました。

全 力 の

救 援 活 動

奈良県・国土交通省



緊急調査（宇井地区） 平成23年9月5日



緊急調査（辻堂地区） 平成23年9月5日

奈良県及び国土交通省は、被害の規模や原因の究明に向けて、現地において緊急調査を行いました。

自衛隊



宇井地区での安否未確認者の搜索 平成23年9月5日



大型重機により取り除かれる道路上の土砂 平成23年9月4日

陸上自衛隊の救援活動は平成23年9月4日から10月14日までの41日間、延べ11,212名（十津川村含む）の規模で、救援物資及び人員の搬送、給水・援助活動、道路啓開、安否未確認者の搜索等の活動を行いました。

避難所生活



避難所を訪れ、被災者を見舞う奈良県知事 平成23年10月8日

ピーク時6箇所の避難所（星のくに、郷土館、天辻集会所、市役所大塔支所、西教寺、ふれあい交流館）に被災した住民延べ4,389名が避難しました。（避難所設置期間：平成23年9月1日～11月12日）



テレビの情報に見入る避難者 平成23年9月9日



保健師の健康相談 平成23年9月11日



赤十字奉仕団による炊き出し 平成23年9月10日

復旧・復興

に向けた取り組み

五條市

大塔小中学校から約20キロ離れた旧西吉野小学校を仮校舎として、9月12日から授業が再開され、小学生11人、中学生5人がスクールバスで登校しました。また同仮校舎に仮の大塔保育所も設けられ、子供たち8人の保育が再開されました。



仮校舎となった旧西吉野小学校に元気に登校する子供たち
平成23年9月12日



仮設住宅（五條住宅）
平成23年11月22日



仮設住宅（大塔住宅）
平成23年11月22日

仮設住宅名称	場所	世帯数	入居者数	備考
五條住宅	五條市岡口1丁目 (旧五條高等学校)	40	77	平成23年11月6日入居開始
大塔住宅	五條市大塔町阪本 (大塔郷土館駐車場他)	17	32	平成23年10月30日入居開始



ふれあい交流館で行われた
災害復旧・復興計画住民説明会
平成24年3月3日

平成24年3月3日、大塔町宇井の大塔ふれあい交流館において、被害を受けた大塔地区の住民を対象に「災害復旧・復興計画」の説明会が行われました。この会では、「希望に輝くふるさとへの復興」をテーマに、豊かな自然と共生を図り、地域の防災力を高め、安全で安心して暮らしていけるまちづくりを目指すという大塔地区の復旧・復興に対する考え方を説明しました。



営業が再開されたふれあい交流館でのセレモニー 平成24年7月15日

奈良県



奈良県五條土木事務所五條南・野迫川復旧復興課
平成23年10月21日

被災地の道路等の公共土木施設の復旧復興及び五條市・野迫川村の支援を行う体制を強化するため、五條市役所大塔支所内に「奈良県五條土木事務所五條南・野迫川復旧復興課」が設置されました。



辻堂地区（鍛冶屋谷）復旧工事
平成24年10月25日



復旧工事が完了した
閉君地区の国道168号
平成24年8月24日

国土交通省



近畿地方整備局紀伊山地砂防事務所除幕式
平成24年4月9日

台風12号により奈良県内の河道閉塞4箇所（赤谷地区、長殿地区、栗平地区、北股地区）、大規模斜面崩壊2箇所（清水[宇井]地区、坪内地区）和歌山県内の河道閉塞1箇所（熊野地区）、大規模斜面崩壊1箇所（三越地区）、二級水系那智川での土石流被害について、二次被害の防止ならびに地域の安全の確保のため、緊急的に砂防事業を実施することを目的に、国土交通省により五條市三在町に「近畿地方整備局紀伊山地砂防事務所」が設置されました。



清水（宇井）地区で行われている
大規模斜面崩壊緊急対策工事
平成24年11月30日



赤谷地区で行われている堰堤工事
平成24年11月2日

紀伊半島大水害の概要

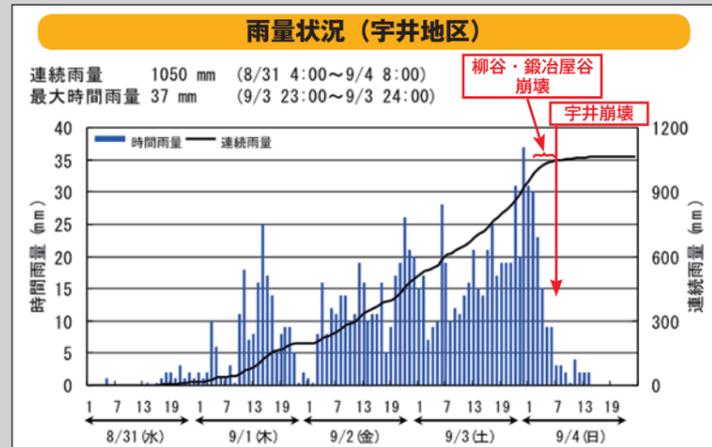
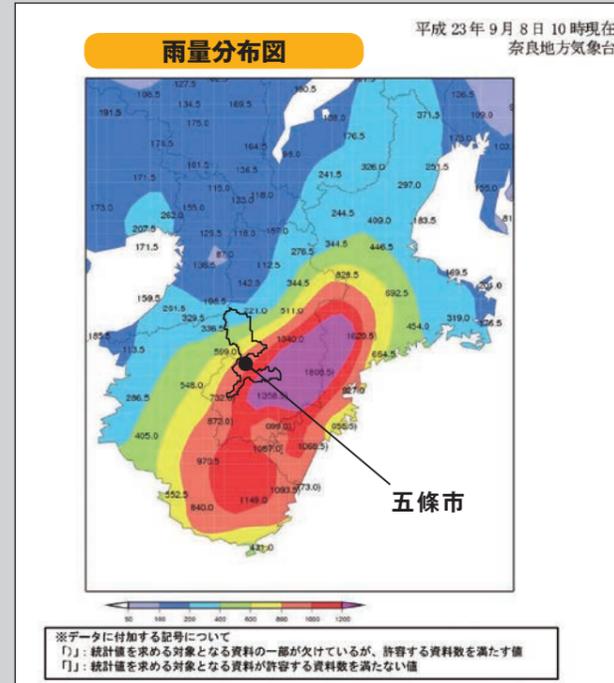
台風12号による豪雨

台風12号の経路図



台風12号の特徴

- ・ 台風の進行速度が遅かったため、長時間にわたって降雨が続きました。
- ・ 太平洋高気圧の縁に沿って、南からの湿った空気が近畿地方に供給され続けたため、記録的豪雨となりました。
- ・ 五條市南部では、連続雨量で1000mmを超える記録的な大雨となり、甚大な土砂災害が発生しました。



気象庁解析雨量を使用

位置図



被害の概要

人的被害の状況

死	亡	7
安	否	4
未	確	
認	認	
重	の	2
傷	者	
認		

平成24年11月1日現在

住宅(住家)・公共施設の被害の状況

地区名	住宅		一部損壊	床上浸水	床下浸水	公共施設
	全壊	半壊				
宇井	11				1	全壊4
清水	2					
赤谷	1					一部半壊16
閉君					2	
辻堂	3	2			2	半壊3 一部損壊1
中井傍示			1			
引土						
堂平						一部損壊4
合計	17	2	1	0	5	

平成24年11月1日現在

ピーク時の避難の状況

地区	世帯	人数	避難指示	159	299
赤谷	3	4	避難勧告	46	76
宇井	39	71			
清水	7	18			
閉君	7	13			
引土	14	28			
飛養首	5	8			
篠原	14	18			
惣谷	15	24			
中井傍示	6	9			
辻堂	34	58			
小代	2	3			
坂本	59	121			
合計	205	375			

赤谷地区に発生した河道閉塞に関して、平成23年9月16日午後5時に災害対策基本法第63条に基づき宇井、清水、赤谷の各地区に対し「警戒区域」を設定しました。平成24年2月8日午前8時30分、赤谷地区を最後に「警戒区域」の設定は解除されました。

避難指示・避難勧告

地区	避難指示		避難勧告	
	発令日時	解除日時	発令日時	解除日時
辻堂(宮谷川左岸地区)	平成23年9月4日12時35分	継続中	—	—
辻堂(宮谷川左岸地区の一部)	平成23年9月4日12時35分	平成23年12月23日8時00分	平成23年12月23日8時00分	継続中
辻堂の一部(桃ノ木地区)	平成23年9月4日12時35分	平成23年9月14日9時00分	平成23年9月14日9時00分	平成23年9月30日9時00分
閉君	平成23年9月29日18時40分	継続中	平成23年9月29日18時40分	平成24年11月1日7時00分
宇井	平成23年9月8日18時40分	平成23年11月10日7時00分	平成23年11月10日7時00分	平成24年11月1日7時00分
	平成23年9月8日18時40分	平成23年11月10日7時00分	平成23年11月10日7時00分	平成24年11月1日7時00分
	平成23年9月8日18時40分	平成23年9月27日7時00分	平成23年9月27日7時00分	平成24年11月1日7時00分
飛養首	平成23年9月5日16時00分	継続中	—	—
引土	平成23年9月5日16時00分	継続中	—	—
清水	平成23年9月3日22時25分	平成23年12月27日10時00分	平成23年12月27日10時00分	平成24年11月1日7時00分
赤谷	平成23年9月3日22時25分	平成24年2月8日10時00分	平成24年2月8日10時00分	継続中

平成24年11月1日現在



五條市

総務部 危機管理課

〒637-8501

奈良県五條市本町1丁目1番1号

TEL 0747-22-4001 FAX 0747-25-0629

<http://www.city.gojo.lg.jp/>